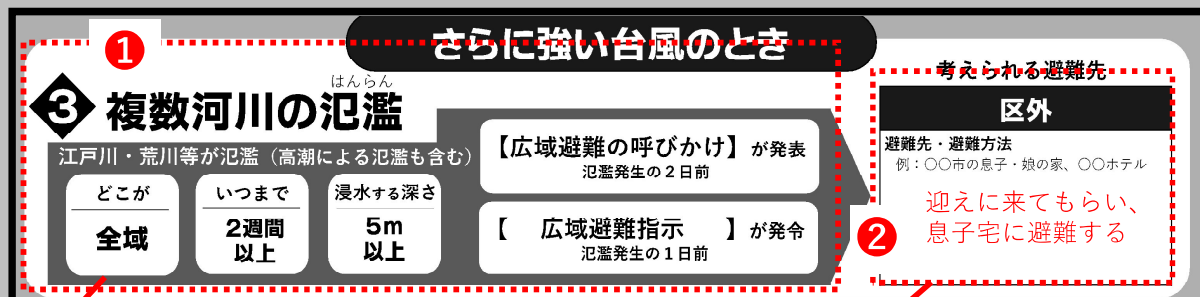


個別避難計画 記載例 「複数河川の氾濫」について



① 複数河川の氾濫とは

複数河川の氾濫とは、これまでに経験したことのない大型の台風により、江戸川・荒川等が同時に氾濫するものです。

また、高潮により河川の氾濫が引き起こされる可能性もあります。

区内のほぼ全域が浸水（最大5mの高さ）するおそれがあるため、区外の安全な地域に避難する必要があります。

② 区外に避難

2週間以上浸水し続けることも想定されるため、早い段階から区外の浸水の恐れがない地域への避難が必要になります。

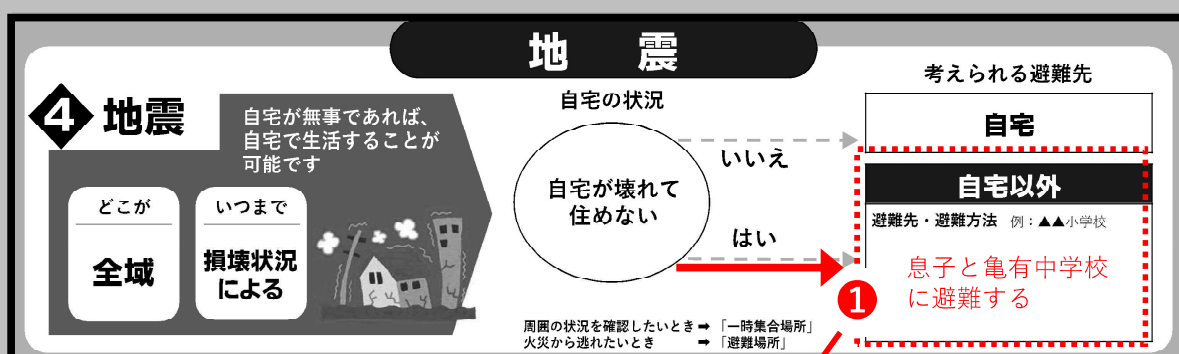
考えられる避難先

◎区外の浸水しない地域の親戚・知人宅

◎区外の浸水しない地域のホテル等宿泊施設

×区内の小・中学校、一時滞在施設（地区センター等）

個別避難計画 記載例 地震について



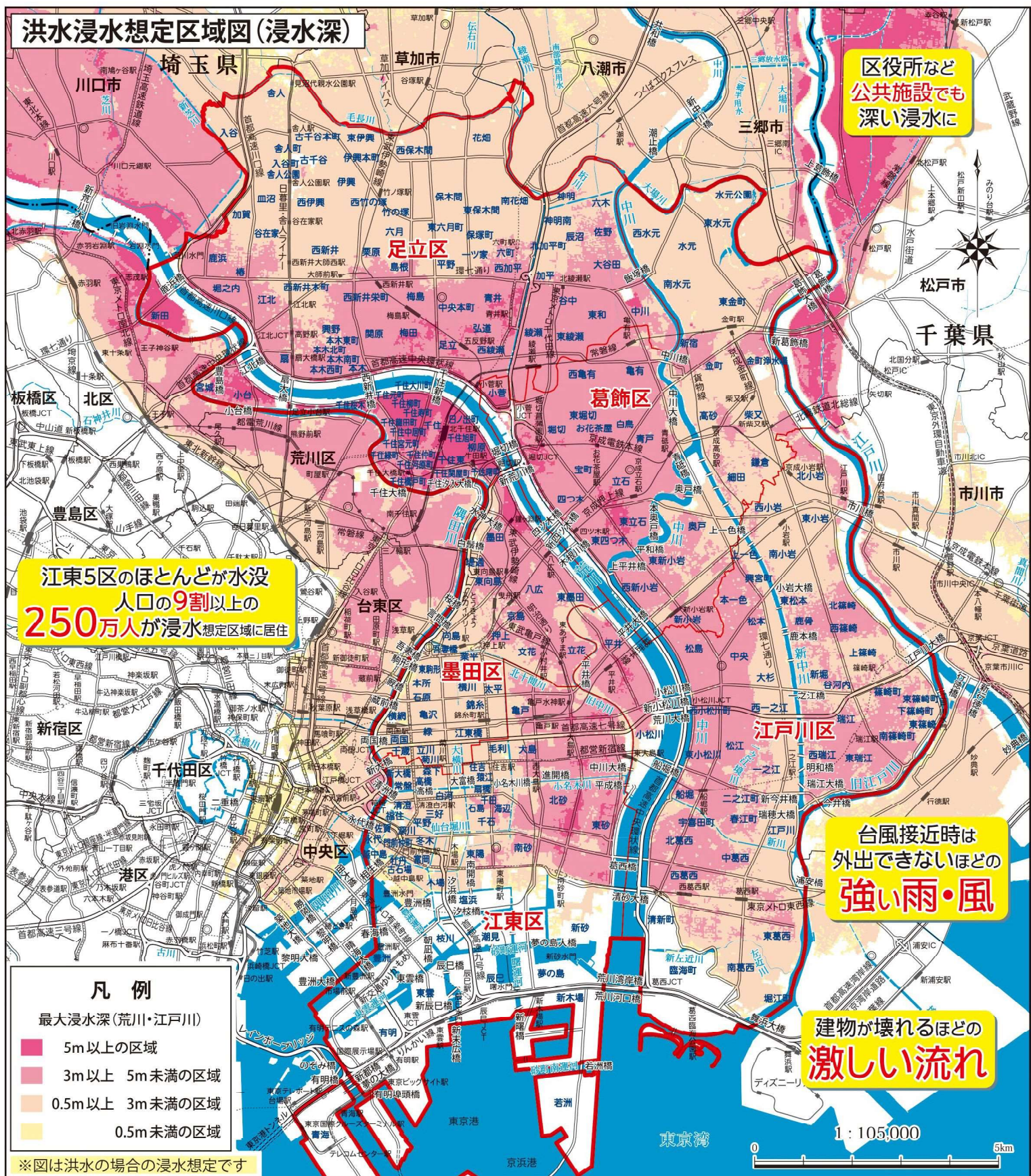
① 自宅以外

自宅が無事であれば、避難所ではなく自宅生活が可能です。

また、自宅で避難生活が続けられない場合に備えて、親戚・知人宅やホテル、避難所などへの避難先の検討をお願いします。

第6章 複数河川・高潮の氾濫からの広域避難について

❖ 江東5区(葛飾区、江東区、墨田区、足立区、江戸川区)大規模水害ハザードマップ



大型台風などが接近したときは、外出できないほどの強い雨や風が予想されます。大規模水害が起こりそうなときには、江東5区からの避難情報に従って、早め早めに避難行動を開始しましょう。